

# Ubuntu22.04 on Virtual Box 7

## ubuntu instalation

### virtual boxのダウンロード

- <https://www.virtualbox.org/>からvirtualboxをダウンロード

### ubuntuのダウンロード

- <https://jp.ubuntu.com/download>からダウンロード

### vmの立ち上げ(ubuntuのインストール)

- virtualboxでubuntuのVMを立ち上げる

### ※ターミナルが立ち上がらないとき

virtual boxにubuntu22を入れると言語設定に依存してターミナルが立ち上がらないときがあるみたい。その時は設定のRegion & LanguageからLanguageとFormatの両方または片方をEnglish(UK)やEnglish(US)などその他の言語に設定する。すると、「restart」という青のボタンがでるはずだから、それをクリックしてログアウトしてもう一度ログイン。たぶんターミナルを起動できる。

## クリップボードの共有

- virtualboxのウィンドウの上部の「デバイス>Guest Additionイメージの挿入」
  - 画面左のubuntuのタスクバーにCDが出てくるはず
  - デバイス>クリップボードの共有から好きに設定する
- 以下のコマンドを実行

```
# パッケージの最新化
sudo apt update
sudo apt upgrade -y
# Guest Additionsのインストールに必要なパッケージインストール
sudo apt install linux-headers-generic build-essential
# ディレクトリへ移動(`whoami`はユーザー名が入る)
cd /media/`whoami`/VBox_GAs_[バージョン]
# インストール実行
sudo ./VBoxLinuxAdditions.run
# 再起動
sudo reboot
```

# ubuntuでの日本語入力

- mozcのインストール

```
$ sudo apt install ibus-mozc
$ ibus restart
$ gsettings set org.gnome.desktop.input-sources sources "[('xkb', 'jp'), ('ibus', 'mozc-jp')]"
```

- 入力ソースの切り替えショートカットの変更
  - 設定>keyboard>shortcut>typingで変更

## キーボードレイアウトの変更(JIS=>US)

- ターミナルで以下を実行

```
$ sudo dpkg-reconfigure keyboard-configuration
```

コマンド実行後、何度か選択を迫られるので、以下のように回答する。

キーボードモデル:  
Generic 105-key (Intl) PC  
(※ happy hacking keyboard を使ってる場合はその項目がある)

キーボードが由来する国:  
英語(US)

キーボードレイアウト:  
英語(US)

AltGrとして機能させるキー:  
キーボード配置のデフォルト

コンポーズキー:  
コンポーズキーなし

X サーバーを強制終了するのに Control+Alt+Backspace を使いますか?  
<いいえ>

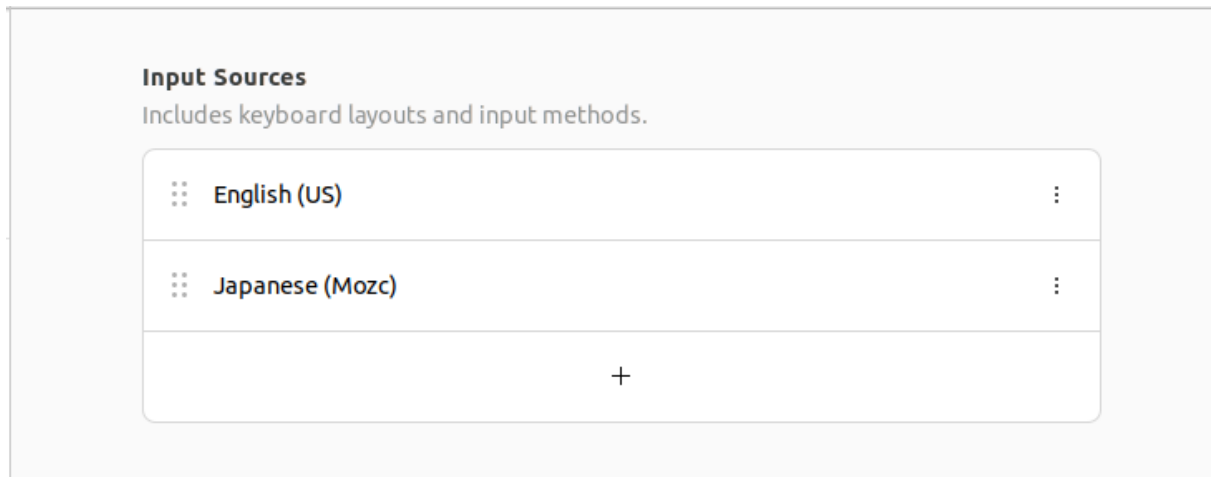
```
$ sudo vim /usr/share/ibus/component/mozc.xml
```

いろいろ書いてあるはずですが、省略以下を追加

```
<layout>us</layout>
```

```
$ sudo reboot
```

- 設定>keyboardのInput SourcesでEnglish(US)を追加して一番上に持っていく
- Japaneseを削除
- 変更後は以下ようになる
- sudo reboot



## emacs28のインストール

- PPAを使う

```
# デフォルトのemacs関連のファイルの削除
$ sudo apt remove --autoremove emacs emacs-common -y
# PPAを使うために以下を実行
$ sudo add-apt-repository ppa:kellek/emacs
$ sudo apt update
$ sudo apt install emacs28 -y
```

## emacsでの日本語入力

```
$ sudo apt-get install emacs-mozc emacs-mozc-bin
```

- ~/.emacs/init.elに以下を記入

```
(add-to-list 'load-path "/usr/share/emacs/site-lisp/emacs-mozc")
(require 'mozc)
(setq default-input-method "japanese-mozc")
(prefer-coding-system 'utf-8)
```

- emacsを再起動
- ctrl + \
  - これで日本語入力になったはず

## git

- sudo apt install git

# githubの設定

```
git config - -global user.name = "hoge"  
git config - -global user.email = "foo@foo.jp"  
ssh-keygen  
cat ~/.ssh/id_rsa.pub
```

- <https://github.com>にアクセス, サインイン
- settings>ssh and gpg keysに~/.ssh/id\_rsa.pubをペースト
- ssh [git@github.com](mailto:git@github.com)で接続の確認
  - successfullyとあればok

## Docker

- スクリプト実行中にユーザ名やパスワードは適宜入力してください

```
git clone git@github.com:deko2014/dmm-ubuntu.git  
cd dmm-ubuntu  
touch username.txt  
touch password.txt
```

- username.txtの中身にはgithubのユーザ名の末尾にコロンをつけたものにしてください.  
ユーザ名がhogeの人は以下ようになります
  - このファイルにはこれしか入力しません

hoge:

- password.txtの中身にはgithubの個人アクセストークンを入力してください. ふる内にはトークンのみが記述されている状態にしてください.
- アクセストークンは 以下の手順で生成
  - githubにアクセス・サインイン
  - 自分のアイコンをクリック
  - settingsをクリック
  - 画面左側のサイドバーの一番下のdeveloper settings
  - personal access token
  - tokens(classic)
  - generate new token

```
./doker.sh #dockerのインストール  
./build.sh #コンテナイメージのビルド  
./test.sh repo #repoにはrspecを実行したいリポジトリのurlを指定
```